

「あたりまえのこと」

おはようございます。ゴールデンウィークも終わり、始業式・入学式から1カ月が過ぎました。みなさんのこの1カ月の生活はどうでしたか。1年生は中学校生活に慣れましたか。2・3年生は新しい学年やクラスで楽しく過ごしていますか。来週末には体育大会が実施されますが、今年から新たに学年縦割りの色別対抗の形式にしたのでクラスの団結だけでなく学年を越えた絆を深める絶好のチャンスです。当日のみなさんの頑張りが今から楽しみです。

さて4月の始業式では2・3年生に学校生活を楽しく過ごす魔法の言葉「自分がされてうれしいことを他の人にしてあげよう。自分がされて嫌な事は他の人にしないようにしよう」という話を入学式では「権利と義務」という話から誰にでも楽しく充実した学校生活を過ごす権利がある、その権利は自分だけに認められているわけではなく「自分さえ楽しければ」という考え方は駄目だという話をしました。

今日は2回目の私の授業です。今日は「凡事徹底・あたりまえのことをあたりまえにできるようになろう」という話をします。朝霞第一中学校には「凡事徹底あたりまえ10か条」というものがあります。これは今から2年前に作ったのですが、その当時、当たり前前のことがあたりまえにできない人がたくさんいました。3年生は教室にも貼ってあるし、その頃1年生だったのでおぼえているかもしれませんが、一度読んでみたいと思います。聞きながら頭の中でいいので自分は出来ているかを考えて下さい。10か条のうちいくつ出来ているでしょうか。後で確認してくださいね。

- 1 「思いやり 人の気持ちを考える」のがあたりまえ
- 2 「あいさつは 自ら先にする」のがあたりまえ
- 3 「授業は 真剣に受ける」のがあたりまえ
- 4 「自分も人も公共物も 大切に使う」のがあたりまえ
- 5 「人の話は 目と耳と心で聴く」のがあたりまえ
- 6 「清掃・給食 みんなでやる」のがあたりまえ
- 7 「決まりごと 守って生活する」のがあたりまえ
- 8 「身だしなみ ととのえる」のがあたりまえ
- 9 「いじめ・暴力 しない 許さない」のがあたりまえ
- 10 「生活は 時間を守る」のがあたりまえ

さて今の凡事徹底あたりまえ10か条のうちあなたは、いくつ出来ていますか。凡事と言うぐらいですから、とても簡単に思えるかもしれませんが。しかし実際には「凡事徹底」くらい難しいことはありません。考えてみて下さい。時には、自分のわがままを通して思いやりの心を忘れてたり、あいさつができなかったり、掃除をさぼってしまったら、時間が守れなかったり・・・人は完ぺきで居続けることはむずかしいですね。あたりまえのことがあたりまえに全部できる人がいたら、その人は素晴らしいと思います。でも全部はできなくてもやろうと思って努力することはできます。この10か条全て出来たら4月に話したような楽しく充実した学校生活をおくる事が出来ます。どれも当たり前だけど、全部を徹底してやることは難しい。でも一つだけ方法があります。それは心に刻むということです。全学年教室に

掲示してもらおうので是非毎日見て下さい。これらをやり遂げるのに必要なのは「こころ」です。みなさんには心があります。心は見えないけれど一人ひとりの中にあります。是非ひとつひとつ心を持って実行してください。当たり前のことであたりまえにできる生徒、当たり前のことであたりまえに行われる学校を目指して一緒に頑張っていきましょうね。終わります。